

11月8日 財政福祉委員会 山口清明議員

「上飯田連絡線へ敬老パスを」は「実現させるべきもの(委員長)」

11月8日の財政福祉委員会で審議された請願・陳情の審査の概要を紹介します。

前議会での『財勘採択』を再確認

「上飯田線でも経路パスが使いたい」との請願は、9月議会で同主旨の請願が「財勘採択」とされ、今回は議会意思決定済みで「審査打ち切り」との提案がされました。山口議員は「その時も『採択を』との声が多かった。実現させる方向と考えていいのか」と確認したところ、委員長は「1200万円で実現できるという報告があった。ぜひ実現させるべきという認識」と答えました。

食品放射能測定所設置などの陳情は「聞きおく」

放射能測定に関する陳情は、国が緊急措置や暫定規制値などを設けて販売を規制しており、厳しい見直しを検討され、流通での抜き取りや公表も行い、保健所や検査所で市民の相談に応じ、持ち込みは必要に応じ

て簡易検査している」という現状が報告されました。山口議員は「検査機械を購入するので市民の不安には答えよ。出荷前の検査を徹底することが基本」と指摘しました。

市役所庁舎などの禁煙を求める陳情は「25年度までに全面禁煙をお願いする。市営住宅など入所施設、居住施設は例外とする」と説明がありました。

介護や医療に携わる職員の処遇改善を

介護職員処遇改善交付金事業の継続を求める陳情について、山口議員は「交付金がなくなったり報酬に置き換えたりしたら負担が大変。交付金事業を改善して継続するように採択を」と意見を出しました。

看護師等の大幅増員などを求める陳情で、山口議員は「看護師確保のため引き続き努力を。夜勤を減らすことが医療の安全につながる。議会でも意思を示すべきだ」と指摘しました。

財政福祉委員会（2011年11月8日）の請願・陳情審査の結果

請願・陳情名(請願・陳情者)	結果
上飯田連絡線の味鉢 - 上飯田間における敬老パスの利用に関する請願(味鉢・上飯田間に敬老パスを求める住民の会)	審査打ち切り
名古屋市内に市民のための無料食品放射能測定所を設置することを求める陳情(名東区 住民)	聞きおく
名古屋市役所庁舎及び市有施設における建物内禁煙の実施を求める陳情(天白区 住民)	聞きおく
介護職員処遇改善交付金事業を平成24年度以降も継続することを求める意見書提出に関する陳情(愛知県医療介護福祉労働組合連合会)	聞きおく
看護師等の大幅増員と勤務環境の改善により安全で安心な医療・介護の実現を求める意見書提出に関する陳情(同上)	聞きおく

事業仕分け 判定結果は意見の1つ

募集した市民意見はどう施策に生かすか

判定だけが独り歩きする不安がある

事業仕分けの結果についての報告が行われ、山口議員は「結果は一つの意見だ。市民意見を募集したが、どうなったのか。仕分けの時に示したのか」とただすと「募集はされたが結果はまだ聞いてない」と答弁。結局、募集しながらまとめ切れず、今になっても出てこない事態について「17人の市民意見を補足するものだったはず。判定だけが独り歩きするのは納得できない」と追及すると、「おおむね1900件で約900件が敬老パス」と明らかにしました。山口議員は「それが市民の声。多くの人が意見をいいたいのだ。利用者の声も聞かなければいけない。障害者も、自分たちのことを決めるのに、障害者の意見もきかないのかと怒ってい



2011年度 名古屋市事業仕分け 判定結果

事業名	結果	内訳		
		廃止	見直し	継続
休養温泉ホーム松が島	廃止を含む見直し	8	8	1
敬老パス	見直し	1	14	2
高年大学鯉城学園	廃止	9	8	-
生活衛生センター	廃止	9	5	3
中央看護専門学校	見直し	3	11	3

る。女性会でもそうだ。不可欠な発想なのに、仕分けでは行われなかった。このやり方はふさわしくない」と厳しく批判しました。副局長は「問題点だけが議論されてしまった。成り立ちや対象者、経済的側面など施策の狙いの議論も必要だった」と答えました。

高年大学についても議論があり、新規募集ができない事態に「1年生の卒業前に廃止することはない。新規募集については、指定管理が4年なので途中で契約を変えることは難しい」との答弁でした。